

湖西大学校への交換留学 月例報告書(9月分)

留学先大学：湖西大学校

氏名：村松果歩

◎夏季休暇を終えて

1学期終了後の6月13日から8月23日までの間、日本に一時帰国し、8月24日に韓国に再入国しました。外国人登録証を所持していると韓国人用のゲートを使うことが出来るので、入国がとてもスムーズでした。再入国の予定などは国際業務チームの担当者と綿密に連絡を取っており、即日入寮可能とのことだったのですが、到着時間が遅かったこともありルームキーを受け取ることが出来ませんでした。そのため、夏季休暇中も寮に滞在していた既存留学生の部屋に泊めてもらいました。

◎受講申請(履修登録)

1学期には事務室で行いましたが、再入国が開講直前だったこともあり、日本からポータルにて直接申請を行いました。前期には専攻授業と韓国語の授業を2つずつ聴いていたのですが、今期は追加で留学生専用授業の経営学基礎という講義も履修することにしました。本来は、韓国人学生と同様に教養の授業をもう少し取りたかったのですが、日本の履修登録とは違い、受講人数の制限が厳しいうえに先着順のため、システムに慣れていなかった私は聴きたかった講義を申請できませんでした。

◎開講総会

韓国では学期の初めに開講総会という行事があります。簡単に言うと「今学期も頑張ろう！」という決起総会のようなものなのですが、1学期では参加できなかった2次会まで参加したことで多くの人と知り合うことが出来ました。日本とは違って、このような学科ごとの集まりや行事が豊富なので、お酒の席にはなりますが積極的に参加することをお勧めします。

◎授業内容

今学期私が履修しているのは、専攻授業である展示企画、文化企画入門のほか、先述した留学生専用授業の経営学基礎、韓国語読解中級、実用韓国語会話の5つです。1学期に履修した韓国語の授業は初級レベルの内容で少し退屈だったのですが、今回は中級Ⅱを履修しているので、少し難しい単語や表現を学ぶことが出来てやりがいがあります。また実用韓国語会話に関しては、日本人受講生が私一人なうえ会話に重点を

置いた講義のため、必然的に中国やベトナムからの留学生と会話をするようになり、有意義な時間を過ごすことができています。

◎バディプログラム

1学期同様、今学期もバディプログラムの申請をしました。今学期は1学期にルームメイトだった友人とペアの申請をし、1週間に1度お出かけをしています。現地人がお勧めしてくれる飲食店や雑貨店などは新鮮で、毎回楽しみながら活動しています。

◎今月のまとめ

韓国語を使って生活することへのストレスや緊張はほぼなくなってきましたが、細かい部分での単語や表現が分からず、もどかしく感じることも多くなりました。環境に慣れすぎることなく、会話の中で刺激を受けながらより成長できるよう勉強を続けていきたいと思います。

